

法人の経営状況を説明する書類

(令和 2 年 7 月 1 日現在)

長浜市

注 掲載している表中において、端数処理(単位未満四捨五入)の関係で合計が一致しない場合がある。

はじめに

この書類は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、議会に経営状況を報告すべき法人の経営状況を報告するものである。

1 掲載法人

本市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社で令和2年7月1日までに株主総会又は評議員会等が終了した法人

2 作成期日

令和2年7月1日現在で作成した。

3 地方公共団体による点検評価の結果

「6 地方公共団体による点検評価の結果」の評価は、各所管課が行っている。

なお、経営状況についての予備的診断における評価の欄は、「第三セクターに関する指針の改定について」（平成15年12月12日付総経第398号 総務省自治財政局長通知）の別記1に基づき記載している。

【参考】

○地方自治法（抄）

（予算の執行に関する長の調査権等）

第221条（前略）

3 前2項の規定は、普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるもの、普通地方公共団体が借入金元金若しくは利子の支払を保証し、又は損失補償を行う等その者のために債務を負担している法人で政令で定めるもの及び普通地方公共団体が受益権を有する信託で政令で定めるものの受託者にこれを準用する。

（以下略）

（財政状況の公表等）

第243条の3（前略）

2 普通地方公共団体の長は、第221条第3項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

（以下略）

○地方自治法施行令（抄）

（普通地方公共団体の長の調査等の対象となる法人等の範囲）

第152条 地方自治法第221条第3項に規定する普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものは、次に掲げる法人とする。

(1) 当該普通地方公共団体が設立した地方住宅供給公社、地方道路公社、土地開発公社及び地方独立行政法人

(2) 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社

(3) 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社のうち条例で定めるもの

2 当該普通地方公共団体及び1又は2以上の前項第2号に掲げる法人（この項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社は、同号に掲げる法人とみなす。

3 当該普通地方公共団体及び1又は2以上の第1項第2号に掲げる法人（前項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社は、第1項第3号に規定する一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社とみなす。

（以下略）

（法人の経営状況等を説明する書類）

第173条 地方自治法第243条の3第2項に規定する政令で定めるその経営状況を説明する書類は、当該法人の毎事業年度の事業の計画及び決算に関する書類とする。

（以下略）

○長浜市予算執行に係る市長の調査等の対象となる法人の範囲を定める条例

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第152条第1項第3号に規定する条例で定める長の調査等の対象となる法人の範囲は、市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社とする。

法人の経営状況を説明する書類

(令和 2 年 7 月 2 8 日現在)

長浜市

注 掲載している表中において、端数処理(単位未満四捨五入)の関係で合計が一致しない場合がある。

はじめに

この書類は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、議会に経営状況を報告すべき法人の経営状況を報告するものである。

1 掲載法人

本市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社で令和2年7月28日までに株主総会又は評議員会等が終了した法人

2 作成期日

令和2年7月28日現在で作成した。

3 地方公共団体による点検評価の結果

「6 地方公共団体による点検評価の結果」の評価は、各所管課が行っている。

なお、経営状況についての予備的診断における評価の欄は、「第三セクターに関する指針の改定について」（平成15年12月12日付総経第398号 総務省自治財政局長通知）の別記1に基づき記載している。

【参考】

○地方自治法（抄）

（予算の執行に関する長の調査権等）

第221条（前略）

3 前2項の規定は、普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるもの、普通地方公共団体が借入金元金若しくは利子の支払を保証し、又は損失補償を行う等その者のために債務を負担している法人で政令で定めるもの及び普通地方公共団体が受益権を有する信託で政令で定めるものの受託者にこれを準用する。

（以下略）

（財政状況の公表等）

第243条の3（前略）

2 普通地方公共団体の長は、第221条第3項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

（以下略）

○地方自治法施行令（抄）

（普通地方公共団体の長の調査等の対象となる法人等の範囲）

第152条 地方自治法第221条第3項に規定する普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものは、次に掲げる法人とする。

(1) 当該普通地方公共団体が設立した地方住宅供給公社、地方道路公社、土地開発公社及び地方独立行政法人

(2) 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社

(3) 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社のうち条例で定めるもの

2 当該普通地方公共団体及び1又は2以上の前項第2号に掲げる法人（この項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社は、同号に掲げる法人とみなす。

3 当該普通地方公共団体及び1又は2以上の第1項第2号に掲げる法人（前項の規定により同号に掲げる法人とみなされる法人を含む。）が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社は、第1項第3号に規定する一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社とみなす。

（以下略）

（法人の経営状況等を説明する書類）

第173条 地方自治法第243条の3第2項に規定する政令で定めるその経営状況を説明する書類は、当該法人の毎事業年度の事業の計画及び決算に関する書類とする。

（以下略）

○長浜市予算執行に係る市長の調査等の対象となる法人の範囲を定める条例

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第152条第1項第3号に規定する条例で定める長の調査等の対象となる法人の範囲は、市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上2分の1未満を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社とする。

長浜市土地開発公社

長浜市土地開発公社

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632番地		
代表者	理事長 大塚義之	設立年月日	昭和47年5月15日
電話番号	0749-65-1717	FAX番号	0749-63-4111
ホームページアドレス	なし		
設立目的	公共用地、公用地等の取得、管理及び処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的とする。		
資本金	10,000千円	市出資額	10,000千円
所管課	総務部 公共施設マネジメント課	市出資割合	100.0%

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤	10	1	11	0	0	9	2
	計	10	1	11	0	0	9	2
職員	正規職員			6	0	0	6	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			6	0	0	6	0

3 主な事業内容（令和元年度）

● 公有地の取得 ・ 長浜新川整備事業用地先行取得事業 取得面積3,824.73㎡ 事業費302,588千円 ● 保有土地の管理 ・ 公有地取得事業用地 30,936.71㎡ (処分面積 374.01㎡、収益 14,872千円) ・ 土地造成事業用地 28,771.41㎡ (処分面積6,059.65㎡、収益286,550千円) ・ 合計 59,648.12㎡ ・ 駐車場、資材置場としての貸付 貸付土地 4 か所 収益292千円 ・ 工業団地の賃貸事業 賃貸土地 3 区画 収益16,619千円

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	988,369	1,001,058	1,190,377
流動資産	344,949	356,732	547,787
固定資産	643,420	644,326	642,590
負債	171,291	171,601	186,251
(うち有利子負債)	(116,000)	(116,000)	(130,960)
流動負債	0	310	0
固定負債	171,291	171,291	186,251
資本	817,078	829,457	1,004,126
資本金	10,000	10,000	10,000
準備金	807,078	819,457	994,126

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
事業収益	17,191	16,896	180,239
事業費用	4,456	4,518	5,579
事業原価	4,408	4,459	5,446
販売費・一般管理費	48	59	133
事業利益	12,735	12,378	174,660
事業外収益	1	2	8
事業外費用	0	0	0
経常利益	12,735	12,380	174,669
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	12,735	12,380	174,669
法人税等	0	0	0
当期純利益	12,735	12,380	174,669

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助	0	0	0	
	事業補助	0	0	0	
②	利子補給金	0	0	0	
③	税の減免額	0	0	0	
④	その他 ()	0	0	0	
小計		0	0	0	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計		0	0	0	—
合計		0	0	0	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	116,000	116,000	130,960	
③	出資金	10,000	10,000	10,000	
小計		126,000	126,000	140,960	

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	現在の業務状況及び今後の業務の見通しに見合った体制へとスリム化 し、引き続き効率化を図りながら、土地開発公社としての必要な機能の 発揮を期待します。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 長浜市土地開発公社 事業計画

(1) 公有地取得事業

- ・宮司東団地代替地の土地処分

(概要)

民間開発に伴う土地の処分

処分用地面積は221㎡、歳入予算として公有用地売却収益6,709千円を計上している。

(2) 土地造成事業

- ・宮司東団地開発中土地の土地処分

(概要)

民間開発に伴う土地の処分

処分用地面積は207.23㎡、歳入予算として土地造成事業収益6,291千円を計上している。

(3) 造成地賃貸事業

- ・長浜サイエンスパーク賃貸事業

(概要)

賃貸借契約を締結している三つの企業に対し、賃貸事業を行う。

賃料、固定資産税、都市計画税を収益とし、歳入予算として16,620千円を計上している。

対象企業…イオンディライト(株)、マリンフード(株)、星野科学(株)

令和2年度 長浜市土地開発公社 予算概要

収入区分	事業内容	見込額
事業収益	公有用地売却収益	6,709千円
	土地造成地	6,291千円
	賃貸事業収益	16,620千円
借入金	借入金	0円
	合計	29,620千円

支出区分	事業内容	見込額
公有地取得事業費	借入金支払利息（都市計画道路3・4・10号地福寺神照線事業、長浜新川整備事業）	393千円
土地造成事業費	保有土地の管理	14,279千円
販売費及び一般管理費	人件費、諸経費	280千円
	合計	14,952千円

収支差額 14,668 千円

公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団

公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-0036 滋賀県長浜市地福寺町4番36号		
代表者	理事長 松居繁隆	設立年月日	昭和55年4月2日
電話番号	0749-65-3366	FAX番号	0749-65-3368
ホームページアドレス	http://www.biwa.ne.jp/~bunspo/		
設立目的	文化施設、スポーツ施設並びにその他の施設の設置及び管理運営と文化及びスポーツの事業を行い、地域住民の文化及びスポーツの振興発展と豊かな人間性の涵養に寄与することを目的とする。		
基本財産	5,000千円	市出捐額	5,000千円
所管課	市民協働部	スポーツ振興課	市出捐割合 100.0%

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	9	2	11	0	0	0	11
	計	10	2	12	1	0	0	11
職員	正規職員			11	11	0	0	0
	臨時職員			2	2	0	0	0
	パート職員等			23	23	0	0	0
	計			36	36	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

① 施設管理運営業務
・ 文化施設 【指定管理1施設】 長浜市民交流センター
・ スポーツ施設 【指定管理21施設、受託管理2施設、直営3施設】 (指管) 長浜市民体育館等21施設 (受管) 草野川河川敷グラウンドゴルフ場、ゲートボール場 (直営) 長浜サンドーム、長浜ヨットハーバー、すばーく浅井
② 文化振興事業 (受託事業含む)
・ 鑑賞型：関西フィル管弦楽団リラックスコンサート事業
・ 参加型：ふれあい音楽会事業
・ 講座：盆栽、太極拳等
・ 自主事業2事業（滋賀県吹奏楽フェスティバル、アートルーダーバンク）
③ スポーツ振興事業 (受託事業含む)
・ イベント：ツーデーマーチ、陸上競技大会、駅伝競走大会等14事業
・ スポーツ団体支援：長浜市スポーツ協会等9事務局
④ 文化教養講座 10講座
⑤ スポーツ講座 67講座

4 財務状況

(1) 貸借対照表

(千円)

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	470,468	462,786	429,311
流動資産	150,833	157,962	131,454
固定資産	319,635	304,823	297,857
負債	52,005	54,282	44,511
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	36,391	38,591	22,816
固定負債	15,614	15,690	21,695
正味財産	418,462	408,504	384,799
指定正味財産	5,000	5,000	5,000
一般正味財産	413,462	403,504	379,799

(2) 正味財産増減計算書

(千円)

項目		平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
一般正味財産	経常収益	299,576	280,236	213,592
	経常費用	287,544	286,663	237,297
	事業費	279,643	278,689	230,202
	管理費	7,902	7,974	7,095
	当期経常増減額	12,031	▲ 6,427	▲ 23,705
	当期経常外増減額	0	▲ 3,531	0
	当期一般正味財産増減額	12,031	▲ 9,958	▲ 23,705
	一般正味財産期首残高	401,431	413,462	403,504
	一般正味財産期末残高	413,462	403,504	379,799
指定正味財産	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	5,000	5,000	5,000
	指定正味財産期末残高	5,000	5,000	5,000
正味財産期末残高		418,462	408,504	384,799

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		3,550	0	0	文化芸術振興活動事業負担金 ※H30年度から委託へ移行
	事業補助		0	0	0	
② 利子補給金			0	0	0	
③ 税の減免額			0	0	0	
④ その他 ()			0	0	0	
小計			3,550	0	0	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			3,550	0	0	—

(参考) 委託料	169,235	170,962	126,338	指定管理料、スポーツ振興事業委託料等
----------	---------	---------	---------	--------------------

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
① 損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
② 貸付金残高		0	0	0	
③ 出資金		5,000	5,000	5,000	
小計		5,000	5,000	5,000	

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	平成30年度、令和元年度と2期連続で赤字決算となり、令和2年度も25,000千円の 赤字見通しである。主な収益源である指定管理料及び事業受託料に対し、経常費 用が過大であることから、早急に抜本的な経営改善を図る必要がある。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団 事業計画

①文化スポーツ振興事業

【文化振興事業】長年培ってきたノウハウを最大限に発揮し、市民の文化活動を支援するコーディネーターとして、また地域をつなぐ文化交流の拠点として、各種文化振興事業やイベントを展開します。

・ふれあい音楽会、声楽コンサート等27事業

【スポーツ振興事業】2024年開催の滋賀国スポに向けてさらなるスポーツ機運を高めるため、スポーツに親しみやすい環境づくりに取り組むとともに、びわこ成蹊スポーツ大学や日本サッカー協会と連携して、子どもたちの体力向上と運動能力を高める事業を展開します。

・JFAこころのプロジェクト「夢の教室」、キッズ器械体操教室等97事業

②文化スポーツ施設管理事業

指定管理施設等管理施設の「安全」「安心」「快適」を確保するため、日々の施設や設備の点検を確実にしながら、予防保全の考えに基づき計画的な修繕等を実施します。また、これまで以上の効率的な管理運営や経費節減に取り組みます。さらに、利用者アンケートを実施し、利用者の声を活かした施設の管理・運営を行います。

(1) 長浜市からの指定管理施設（23施設）

《文化施設（1施設）》 長浜市民交流センター

《スポーツ施設（22施設）》 長浜市民体育館、長浜球場、
長浜市民庭球場、長浜市武徳殿、長浜屋外運動場照明施設（西中）、
長浜市多目的競技場、長浜市レクリエーション広場、
長浜市民プール、浅井体育館、長浜市浅井B＆G海洋センター艇庫、
浅井文化スポーツ公園……

長浜市浅井B＆G海洋センタープール 浅井ふれあいグラウンド

長浜市浅井B＆G海洋センター体育館 浅井球場

浅井文化スポーツ公園テニスコート 芝生親水広場

希望の郷公園 梅林園 野外ステージ施設

浅井農村環境改善センター 駐車場

長浜伊香ツインアリーナ

(2) 受託施設管理運営（2施設）

草野川河川敷ゲートボール場 草野川河川敷グラウンドゴルフ場

(3) 事業団直営施設（3施設）

長浜市民運動広場 長浜ヨットハーバー すぱーく浅井

令和2年度 公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団 予算概要 (千円)

収 入 区 分	内 容	見 込 額
施設管理料	長浜市指定管理料、管理受託料	127,073
事業受託料	長浜市事業受託料	43,579
施設利用料	施設利用料、使用料	74,987
事業料収入	事業参加料、受講料	39,220
補助金等収入	民間補助金	1,113
その他	財産運用収入、雑収入	484
合 計		286,456

事 業 区 分	事 業 内 容	事 業 費
事業費	文化スポーツ振興事業、施設管理事業	304,903
管理費		7,268
合 計		312,171

収支差額 ▲ 25,715 千円

公益財団法人長浜曳山文化協会

公益財団法人長浜曳山文化協会

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14番8号			
代表者	理事長 大塚敬一郎	設立年月日	平成11年4月1日	
電話番号	0749-65-3300	FAX番号	0749-65-3440	
ホームページアドレス	http://www.nagahama-hikiyama.or.jp			
設立目的	長浜曳山祭の保存・伝承と長浜市曳山博物館の運営を行うことを目的とする。			
基本財産	50,000千円	市出捐額	50,000千円	市出捐割合 100.0%
所管課	市民協働部 歴史遺産課			

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	14	2	16	0	0	3	13
	計	15	2	17	1	0	3	13
職員	正規職員			1	1	0	0	0
	臨時職員			4	4	0	0	0
	パート職員等			2	2	0	0	0
	計			7	7	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

長浜曳山祭の保存と伝承及び祭から派生した地域文化の創造発展を図り、活力と個性にあふれた地域社会の実現に寄与する活動として、長浜曳山祭保存伝承懇話会・長浜曳山まつり推進会議の活用、開館20周年記念事業準備委員会設置および「秋の曳山巡行」を主な事業として位置づけ、実施した。

曳山博物館開館以来初となる曳山交代式を「秋の曳山巡行」として行い、秋にも長浜曳山祭の魅力を発信できた。また、曳山博物館開館20周年記念事業の第一弾として「全国山・鉦・屋台保存連合会総会長浜大会」を招致し、準備を進めてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大から、全国山・鉦・屋台保存連合会事務局において、長浜大会の中止が決定された。

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	59,875	57,294	56,188
流動資産	9,290	7,002	1,842
固定資産	50,584	50,292	54,346
負債	6,419	6,071	5,360
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	6,419	6,071	5,360
固定負債	0	0	0
正味財産	53,456	51,222	50,829
指定正味財産	50,000	50,000	50,000
一般正味財産	3,456	1,222	829

(2) 正味財産増減計算書

(千円)

項目		平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
一般正味財産	経常収益	63,732	59,401	60,476
	経常費用	65,011	61,634	60,870
	事業費	63,253	59,515	58,945
	管理費	1,758	2,120	1,925
	当期経常増減額	▲ 1,279	▲ 2,233	▲ 394
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	▲ 1,279	▲ 2,233	▲ 394
	一般正味財産期首残高	4,735	3,456	1,222
	一般正味財産期末残高	3,456	1,222	829
指定正味財産	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	50,000	50,000	50,000
	指定正味財産期末残高	50,000	50,000	50,000
正味財産期末残高		53,456	51,222	50,829

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	祭公開補助、祭保存伝承補助等
	事業補助		19,029	16,599	15,679	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
小計			19,029	16,599	15,679	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			19,029	16,599	15,679	—

(参考) 委託料	24,805	28,299	30,592	曳山博物館指定管理料
----------	--------	--------	--------	------------

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0		
②	貸付金残高	0	0		
③	出資金	50,000	50,000	50,000	
小計		50,000	50,000	50,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	博物館としては施設としての魅力を高め、曳山祭の保存継承のための施 柵を講じ、入館者を増やす等の経営努力を行いつつ、事業を継続してほ しい。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 公益財団法人長浜曳山文化協会 事業計画

当協会の諮問機関として設置された、長浜曳山祭保存伝承懇話会の支援を受
「発展」「改革」「推進」の3つの柱を軸に財団運営を行う。

【公益事業】

- (1) 曳山祭支援事業
- (2) 三役修行塾事業
- (3) 曳山祭保存伝承事業
- (4) 曳山交替式事業「秋の曳山巡行」
- (5) 普及啓発事業
- (6) 資料調査保存事業
- (7) 入館促進事業
- (8) 施設維持管理事業

【収益事業】

- (1) ミュージアムショップ経営
- (2) 貸館事業

【法人業務】

- (1) 理事会・評議員会の開催

令和2年度 公益財団法人長浜曳山文化協会 予算概要

(千円)

収入区分	内 容	見込額
基本財産運用益		75
事業収益	三役派遣、入場料、物販、貸館ほか	37,799
受取補助金等	補助金、負担金	16,645
雑収入		350
合 計		54,869

事業区分	事業内容	事業費
事業費	曳山祭支援、三役修業塾、祭保存伝承	17,310
	博物館事業	2,532
	物販事業	380
管理費		34,647
合 計		54,869

収支差額 0 千円

株式会社まちづくり虎姫

株式会社まちづくり虎姫

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒529-0142 滋賀県長浜市田町84番地6		
代表者	代表取締役 山田富男	設立年月日	平成16年9月1日
電話番号	0749-73-4060	FAX番号	0749-73-4309
ホームページアドレス	http://www.torahime.co.jp/publics/index/1/detail=1/c_id=3/page3=1/type014_3_limit=5/		
設立目的	虎姫駅周辺を含む中心市街地の活性化とＪＲ虎姫駅の利用促進を図るため、虎姫コミュニティ施設や商業施設「プラザCOCO」を活用して賑わいを取り戻すことを目的とする。		
資本金	10,000千円	市出資額	2,500千円
所管課	産業観光部 商工振興課	市出資割合	25.0%

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	2	0	2	2	0	0	0
	非常勤	3	2	5	5	0	0	0
	計	5	2	7	7	0	0	0
職員	正規職員			7	7	0	0	0
	臨時職員			2	2	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			9	9	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

①都市計画、観光開発、環境整備等まちづくりに係る調査研究、企画調整、事業推進及び事業実施
②虎姫駅コミュニティハウス関連施設の指定管理 平成31年4月より乗車券類発売や施設管理業務を実施
③虎姫時遊館の指定管理 平成28年4月より施設管理業務と自主企画運営を推進
④不動産の賃貸、管理、運営業務 テナント（プラザCOCO）賃貸、月極駐車場、レンタサイクルの管理
⑤各種イベントの企画調整及び開催
⑥農業振興、農機具リース

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	14,234	14,820	16,106
流動資産	6,914	8,050	11,643
固定資産	7,320	6,770	4,462
負債	1,783	1,900	2,293
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	1,286	1,900	2,293
固定負債	496	0	0
純資産	12,451	12,920	13,813
資本金	10,000	10,000	10,000
利益剰余金	2,451	2,920	3,813

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	14,351	13,247	13,321
営業費用	13,915	13,362	12,412
売上原価	0	0	0
販売費・一般管理費	13,915	13,362	12,412
営業利益	437	▲ 115	908
営業外収益	531	744	265
営業外費用	0	0	0
経常利益	967	629	1,174
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	967	629	1,174
法人税等	244	161	281
当期純利益	723	468	893

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	
	事業補助		0	0	0	
② 利子補給金			0	0	0	
③ 税の減免額			0	0	0	
④ その他 ()			0	0	0	
小計			0	0	0	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			0	0	0	—

(参考) 委託料	9,260	9,260	9,491	虎姫時遊館指定管理、虎姫駅コミュニティハウス関連施設指定管理
----------	-------	-------	-------	--------------------------------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 損失補償契約に係る債務残高			0	0	0	
② 貸付金残高			0	0	0	
③ 出資金			2,500	2,500	2,500	市保有株式(50株)
小計			2,500	2,500	2,500	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の見直し等による積極的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	虎姫駅コミュニティハウス関連施設や虎姫時遊館の指定管理受託、道の駅浅井三姉妹への出資など経営安定、収益向上に向けた努力が見られる。引き続き安定した経営を期待する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 株式会社まちづくり虎姫 事業計画

虎姫駅周辺を含む虎姫地域の活性化とJR虎姫駅の利用を図るために、虎姫駅コミュニティ施設の指定管理受託継続と併設の商業施設「プラザCOCO」のテナントの商業業者への賃貸及び虎姫時遊館の指定管理受託で、JR虎姫駅と虎姫時遊館の面展開で観光・歴史を強みにして地域活性化を進め、地元商業、農業の発展と地域振興・観光振興に取り組めます。

①施設管理事業

長浜市からの指定管理施設

1. 虎姫駅コミュニティハウス

- ・コミュニティハウス施設管理
- ・虎姫駅前多目的広場
- ・虎姫駅前駐車場及び駐輪場
- ・JR西日本からの乗車券の発券業務委託

2. 虎姫時遊館

- ・施設管理運営
- ・展示等自主企画運営

②テナントの賃貸事業

③農業振興・農機具リース

④特産品開発と製造販売

令和2年度 株式会社まちづくり虎姫 予算概要

収 入 等		内 容	事 業 費
虎姫駅 コミュ ニティ 施設	指定管理料	虎姫駅コミュニティ施設管理料	3,460千円
	券売手数料	虎姫駅券売手数料	2,100千円
	賃貸料収入	テナント家賃等	2,100千円
	使用料収入	駐車場、レンタサイクル使用料	50千円
小 計			7,710千円
虎姫時 遊館	指定管理料	施設管理料	6,112千円
	施設使用料	施設利用料	100千円
	自主事業収入	自主事業収入	100千円
小 計			6,312千円
全体	その他	農機具レンタル、雑収入	200千円
合 計			14,222千円

支 出		事 業 内 容	事 業 費
虎姫駅 コミュ ニティ 施設	施設管理事業	虎姫駅乗車券類発売等業務 虎姫駅コミュニティ施設管理業務	5,660千円
	テナント賃貸事業	テナント運営費	1,000千円
	レンタサイクル事業	駐車場、レンタサイクル取扱業務	22千円
	運営管理他	運営費、営業外費用等	560千円
小 計			7,242千円
虎姫時 遊館	施設管理運営費	管理運営費	6,600千円
	自主事業費	自主事業費	380千円
小 計			6,980千円
合 計			14,222千円

収支差額

0 千円

長浜地方卸売市場株式会社

長浜地方卸売市場株式会社

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1234番地				
代表者	代表取締役 川崎他家廣	設立年月日	昭和62年10月31日		
電話番号	0749-63-4000	FAX番号	0749-63-4524		
ホームページアドレス	http://www.biwa.ne.jp/~nagasiyo/				
設立目的	湖北地域の継続的かつ安定的な食料供給を目的とする。				
資本金	400,000千円	市出資額	204,000千円	市出資割合	51.0%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在） (人)

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	9	2	11	0	4	0	7
	計	10	2	12	1	4	0	7
職員	正規職員			3	3	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			3	3	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

①施設の賃貸及び管理業務	
②生鮮食料品等の公正・効率的な取引及び健全な財政運営等の確保のための監督並びに指導	
③農水産物及び近郷野菜の集荷、分荷及び価格形成並びにこうした機能の充実のための事業	
④市場に関する情報の収集及び提供に関する事業	
⑤市場機能高度化推進事業	
⑥地産地消推進事業	
⑦その他目的に必要な事業	
上記の事業内容に基づき、令和元年度は以下の事業を実施した。	
市場感謝祭	夏休み親子市場見学会
市場情報高度化推進事業	食育活動（小学校出前講座・料理教室）
経営安定化推進事業	環境衛生推進事業
市場商品券推進事業	
従業員育成事業	

4 財務状況

(1) 貸借対照表 (千円)

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	508,038	506,443	508,595
流動資産	92,215	97,785	106,858
固定資産	415,823	408,658	401,737
負債	86,499	83,050	83,372
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	7,789	8,157	8,487
固定負債	78,709	74,893	74,885
純資産	421,539	423,393	425,223
資本金	400,000	400,000	400,000
利益剰余金	21,539	23,393	25,223

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	59,965	57,602	55,148
営業費用	67,487	67,468	62,000
売上原価	0	0	0
販売費・一般管理費	67,487	67,468	62,000
営業利益	▲ 7,522	▲ 9,866	▲ 6,852
営業外収益	16,024	14,835	12,984
営業外費用	0	0	0
経常利益	8,502	4,969	6,132
特別利益	0	0	0
特別損失	2,089	0	123
税引前当期利益	6,413	4,969	6,009
法人税等	3,269	3,115	4,179
当期純利益	3,144	1,854	1,830

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
①	補助金 (助成金・交付金)	運営補助	12,000	12,000	12,000	
		事業補助	0	0	0	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		225	150	151	防犯灯電力負担金
小計			12,225	12,150	12,151	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			12,225	12,150	12,151	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	0	0	0	
③	出資金	204,000	204,000	204,000	市保有株式(4,080株)
小計		204,000	204,000	204,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	安全で安心な生鮮食品の供給に努め、安定した経営のために努力を続けられた。 引き続き、安定した経営を期待したい。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 長浜地方卸売市場株式会社 事業計画

- ①施設の賃貸及び管理業務
- ②生鮮食料品等の公正・効率的な取引及び健全な財政運営等の確保のための監督並びに指導
- ③農水産物及び近郷野菜の集荷、分荷及び価格形成並びにこうした機能の充実のための事業
- ④市場に関する情報の収集及び提供に関する事業
- ⑤市場機能高度化推進事業
- ⑥地産地消推進事業
- ⑦その他目的に必要な事業

上記の事業内容に基づき、令和2年度は特に下記の事業を実施する。

市場感謝祭
市場情報高度化推進事業
経営安定化推進事業
市場商品券推進事業
料理教室開催事業
夏休み親子市場見学会
食育活動事業（小学校出前講座）
環境衛生推進

若手従業員育成事業
市場施設有効活用事業

令和2年度 長浜地方卸売市場株式会社 予算概要

○収入

事業区分	事業内容	事業費
使用料	施設使用料	50,700千円
補助金	長浜市補助金	12,000千円
その他	雑収入	300千円
合計		63,000千円

○支出

事業区分	事業内容	事業費
卸売市場管理運営事業	長浜地方卸売市場の適正かつ円滑な管理運営のために必要な業務の推進	63,000千円

収支差額 0 千円

株式会社黒壁

株式会社黒壁

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町12番38号				
代表者	代表取締役社長 高橋政之		設立年月日	昭和63年4月11日	
電話番号	0749-65-2330		FAX番号	0749-65-2333	
ホームページアドレス	http://www.kurokabe.co.jp				
設立目的	古い建造物の保存運動に端をなし、長浜の「歴史性」、「国際性」及び「文化芸術性」を高めるガラス工芸を中核とした中心市街地の活性化を目的とする。				
資本金	540,000千円	市出資額	190,000千円	市出資割合	35.2%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	3	0	3	3	0	0	0
	非常勤	7	2	9	0	0	2	7
	計	10	2	12	3	0	2	7
職員	正規職員			36	36	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			42	42	0	0	0
	計			78	78	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

①国内ガラス工芸品の展示販売 ②海外アートガラス輸入、蒐集、展示販売 ③ガラス工房運営、オリジナルガラス制作販売 ④食堂喫茶の運営 ⑤ガラス文化に関する調査研究、イベントの企画運営 ⑥まちづくり文化に関する情報、資料収集、提供 ⑦国際交流に関する業務 ⑧旅行業 ⑨酒類販売 ⑩E C事業
--

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	945,699	943,151	903,595
流動資産	232,484	244,186	223,468
固定資産	710,245	696,599	678,364
繰延資産	2,970	2,366	1,762
負債	760,786	748,780	743,857
(うち有利子負債)	(661,121)	(650,431)	(664,171)
流動負債	130,523	132,246	107,307
固定負債	630,263	616,534	636,551
純資産	184,913	194,371	159,737
資本金	540,000	540,000	540,000
利益剰余金	▲ 355,087	▲ 345,629	▲ 380,263

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	608,231	646,314	612,956
営業費用	606,310	633,501	633,376
売上原価	326,081	335,342	335,396
販売費・一般管理費	280,229	298,159	297,980
営業利益	1,921	12,813	▲ 20,420
営業外収益	13,328	11,787	8,077
営業外費用	14,159	12,764	11,545
経常利益	1,090	11,836	▲ 23,889
特別利益	0	0	0
特別損失	419	0	10,200
税引前当期利益	671	11,836	▲ 34,089
法人税等	623	2,379	545
当期純利益	47	9,457	▲ 34,634

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	
	事業補助		0	13,084	7,140	出資法人経営改善支援事業補助金 7,140千円
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
小計			0	13,084	7,140	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	
合計			0	13,084	7,140	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
②	貸付金残高		0	0	0	
③	出資金		190,000	190,000	190,000	市保有株式
小計			190,000	190,000	190,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	年度終盤に新型コロナの影響による来街者数減少が売上減に波及するな ど、4期連続した単年度黒字がストップした。新型コロナの影響はしばらく 継続するものと予測され、抜本的な経営改善への着手が必要。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

■ 第33期（令和2年度） 株式会社黒壁 事業計画

<基本方針>

設立30年を経て、当初の目的である長浜の街の活性化を「黒壁」の建物の保存から始まり、いろいろな形で実現し現在に至っています。

地域の発展に貢献していくことを社是とし、「たくさんのお客様に来ていただくこと。心地よい空気と時間をお客様に提供すること。」を会社のミッションとして、すべての社員がこのミッションを達成することに邁進します。

<経営方針>

①ブランドにおけるコミュニケーション戦略

各ブランドのミッション、トーン&マナーに沿ったアプローチの確立

②経営の黒字化戦略

各ブランドのオンラインショップを拡大するため、SNSでの発信、商品開発などの推進、また、顧客開発、経営資源の見直しや効率化を図り、黒字化を目指す。

③組織横断プロジェクト

ブランド推進プロジェクト、新商品開発プロジェクト、ECプロジェクトを並行的に推進し、各ブランドのサポート体制を整える。

④文化の発信基地

Lab機能を充実していくとともに、工房見学や工房レンタルなども積極的に行い、ガラス文化の担い手としての活動を推進するなど、文化の発信基地としての役割を目指す。

⑤広報活動の推進

東京方面やインバウンドのお客様へのアプローチを積極的に行うとともに、広報活動をさらに推進し、「黒壁」だけでなく、長浜の文化を広く発信していくため、ホームページやオンラインショップの充実を図る。

<経営目標>

総売上目標額 7億7百万円、売上総利益 3億6千9百万円、粗利益率 52.2%

■ 第33期（令和2年度） 株式会社黒壁 予算概要

収入区分	内 容	見込額
ガラス事業	体験教室受講料、工房作品、ガラス製品売上	366,230千円
飲食事業	レストラン、カフェ売上	55,000千円
物販事業	物産、ギフト商品販売、駐車場等売上	286,660千円
合 計		707,890千円

事業区分	事業内容	事業費
ガラス事業	体験教室、工房、ガラス小売店運営	291,838千円
飲食事業	レストラン、カフェ運営	49,937千円
物販事業	小売(ガラス以外)店舗、駐車場等運営経費	347,705千円
合 計		689,480千円

収支差額 18,410 千円

長浜まちづくり株式会社

長浜まちづくり株式会社

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町7番5号				
代表者	代表取締役 大塚敬一郎		設立年月日	平成21年8月10日	
電話番号	0749-65-3935		FAX番号	0749-65-3940	
ホームページアドレス	http://www.nagamachi.co.jp				
設立目的	中心市街地エリア内におけるタウンマネジメントに関する事業を営むことを目的とする。				
資本金	53,000千円		市出資額	16,000千円	市出資割合 30.2%
所管課	産業観光部 商工振興課				

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤	7	3	10	0	0	3	7
	計	7	3	10	0	0	3	7
職員	正規職員			4	4	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			4	4	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

①長浜町家再生バンク
・ 空き町家の風通しや橋渡しによって新たな移住者につなぐほか、保全活用すべき町家認定制度の運用や、関連する取組のコンサルティングの実施
②湖北の暮らし案内所どんどんの運営
・ キッチン、ワークスペース、イベントスペースの企画・管理・運営及び情報発信による、中心市街地における新たな活動や交流の機会の醸成
③東京-長浜 リレーションズ
・ 長浜のものづくりや経営等に関与する担い手がチームとして集い、東京都（台東区）との交流により、両地域の連携の可能性を探るプロジェクトを実施
④ エリアリノベーション事業
・ 中心市街地の一部エリアにおいて、具体的な面的リノベーションプランを実施するための現地調整などの後方支援
⑤ 家屋・土地活用事業
・ 北国街道安藤家、東邸、絹市、野坂邸、どんどん、中央駐車場
⑥調査事業
・ 通行量調査、空き店舗調査

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	54,120	50,589	51,715
流動資産	41,097	39,398	42,380
固定資産	11,942	10,329	9,024
繰延資産	1,082	862	312
負債	1,611	2,078	3,338
（うち有利子負債）	(0)	(0)	(0)
流動負債	1,501	1,954	3,222
固定負債	110	124	116
純資産	52,510	48,511	48,377
資本金	53,000	53,000	53,000
利益剰余金	▲ 490	▲ 4,489	▲ 4,623

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	39,192	33,941	38,970
営業費用	40,313	37,826	39,106
売上原価	6,519	5,220	4,630
販売費・一般管理費	33,793	32,606	34,476
営業利益	▲ 1,121	▲ 3,885	▲ 136
営業外収益	109	72	188
営業外費用	0	0	0
経常利益	▲ 1,012	▲ 3,813	52
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	▲ 1,012	▲ 3,813	52
法人税等	186	186	186
当期純利益	▲ 1,197	▲ 3,999	▲ 134

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	
	事業補助		7,000	4,000	2,000	地域コンテンツ創造型産業育成事業
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
小計			7,000	4,000	2,000	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			7,000	4,000	2,000	—

(参考) 委託料	3,300	4,437	10,322	まちなか居住推進事業関係委託 5,700 「関係人口創出・拡大事業」モデル事業 業務委託 4,622
----------	-------	-------	--------	--

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
②	貸付金残高		0	0	0	
③	出資金		16,000	16,000	16,000	市保有株式(32株)
小計			16,000	16,000	16,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	営業利益は赤字となったものの、経費削減等の経営努力により、経常利 益が5期ぶりに黒字となった。平成30年に策定した第三セクター等経営健 全化方針に基づき、経営健全化に向けた取組を推進する。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 長浜まちづくり株式会社 事業計画

中心市街地が抱える諸問題（商業・空き店舗・まちなか居住等）に対応すべく、関係組織や多様な人々との連携を深め、新たな事業と仕掛けを構築し、既存事業の充実を図ります。

■土地・建物利活用促進

- ①長浜町家住宅再生バンク運営
- ②エリアリノベーション事業
- ③町家運営（安藤家、東邸、絹市、野坂邸）
- ④駐車場運営（中央駐車場）

■地域コンテンツ創造

- ①湖北の暮らし案内所どんどん運営
- ②都市間連携事業（関係人口拡大、地域間複合交流促進）

■エリアマネジメント・調査研究等

- ①中心市街地活性化協議会との連携
- ②視察、講演
- ③起業型地域おこし協力隊事業支援

令和2年度 長浜まちづくり株式会社 予算概要

(千円)

収入区分	内容	見込額
土地・建物利活用促進	駐車場収入、賃貸収入等	33,000
地域コンテンツ創造	施設運営収入、受託事業収入	
エリアマネジメント・調査研究等	視察、講演等指導手数料	

事業区分	事業内容	事業費
土地・建物利活用促進	駐車場、賃貸物件 維持管理・運営費	36,137
地域コンテンツ創造	施設運営経費、受託事業経費	
エリアマネジメント・調査研究等	視察、講演経費	

収支差額 ▲ 3,137 千円

えきまち長浜株式会社

えきまち長浜株式会社

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒526-0057 滋賀県長浜市北船町3番24号		
代表者	代表取締役 大塚 義之	設立年月日	平成26年9月26日
電話番号	0749-53-4450	FAX番号	0749-53-4450
ホームページアドレス	http://www.ekimatinagahama.com		
設立目的	長浜駅周辺の総合的なマネジメント事業を営むことを目的とする。		
資本金	49,500千円	市出資額	34,000千円
市出資割合	68.7%		
所管課	産業観光部 商工振興課		

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	7	2	9	0	0	3	6
	計	8	2	10	1	0	3	6
職員	正規職員			2	1	1	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			0	0	0	0	0
	計			2	1	1	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

① えきまちテラス長浜の運営 ・えきまちテラス長浜の施設マネジメント ・えきまちテラス長浜のテナント管理及びリーシング ・直営店舗のマルシェ、レストランを協同運営店舗として再オープン（自主事業の経営改善） ② 長浜駅周辺のエリアマネジメント事業の推進 ・長浜駅周辺4駐車場の一元管理による1時間無料サービスの実施 ・イベント広場の利用促進及び周辺施設との連携による賑わいの創出 ③ 長浜駅自転車・自動車駐車場の運営 ・自転車・自動車駐車場運営事業の推進、強化

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	685,678	619,679	561,269
流動資産	158,949	67,512	38,862
固定資産	526,729	552,167	522,407
負債	534,062	509,410	483,600
（うち有利子負債）	(457,008)	(439,056)	(419,608)
流動負債	54,919	47,457	41,275
固定負債	479,143	461,953	442,325
純資産	151,615	110,269	77,669
資本金	29,500	49,500	49,500
利益剰余金	122,115	60,769	28,169

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	144,339	209,558	127,150
営業費用	231,941	318,321	193,134
売上原価	26,333	69,484	9,125
販売費・一般管理費	205,608	248,838	184,009
営業利益	▲ 87,602	▲ 108,764	▲ 65,984
営業外収益	494	42,571	28,375
営業外費用	2,577	3,003	2,804
経常利益	▲ 89,685	▲ 69,195	▲ 40,413
特別利益	205,815	8,035	8,000
特別損失	182,092	0	0
税引前当期利益	▲ 65,961	▲ 61,161	▲ 32,413
法人税等	186	186	186
当期純利益	▲ 66,147	▲ 61,347	▲ 32,599

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	
	事業補助		83,000	8,000	8,000	出資法人経営改善支援事業費補助金
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 (負担金)		0	42,000	27,600	長浜駅周辺エリア官民連携販売のまちづくり推進事業負担金
小計			83,000	50,000	35,600	
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			83,000	50,000	35,600	—

(参考) 委託料	18,268	8,632	7,292	長浜駅周辺エリアマネジメント推進業務
----------	--------	-------	-------	--------------------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
②	貸付金残高		200,000	200,000	200,000	保留床取得資金
③	出資金		14,000	34,000	34,000	市保有株式(68株)
小計			214,000	234,000	234,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	赤字体質から脱却し、経営安定化を図るため、前期に3か年の経営改善 計画が策定された。計画には抜本的な事業内容の見直しも盛り込まれて おり、今後のアクションプランの実行による効果を注視していく。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

■ 第7期（令和2年度） えきまち長浜株式会社 事業計画

1. 事業展開の概要

施設のコンセプトである「Matching（マッチング）～人・情報・場所～」を具体化する施設への再生に向けて引き続き取り組みを進めます。

事業展開としては、3か年経営改善計画に則り、2年目の計画をベースに①自主事業運営の改善、②施設の管理運営の改善、③長浜駅周辺のエリアマネジメント事業の推進の3つの事業を中心に進めます。

また、新型コロナウイルス感染症に伴う様々な影響で収益の悪化が予想されますので、コロナに関連する公的な支援策をできる限り受けられるよう努めます。さらに、これを機に施設全体の管理面で開館時間、警備、清掃等の見直しを実施し経費削減に努め、この未曾有の危機を乗り越えます。

2. 事業展開内容

①自主事業の改善

- ・効率的かつ効果的な人員配置の見直しによる人件費等の経費削減
- ・長浜のヒト、モノ、コトを情報発信する場の創出
- ・地域特産品の販売などを通じた関係人口及び収益の増加
- ・誰もが使えるスペース（チャレンジ、レンタル、シェア等）の利用促進

②施設管理事業の改善

- ・安定的な収入の確保（空室区画（転貸区画）のテナントリーシング強化）
- ・管理体制等の見直しによる経費削減（開館時間・管理費用等の見直し）

③長浜駅周辺エリアマネジメント事業の推進

- ・駅周辺エリアの利便性向上（駐車場一元管理による無料サービスの提供）
- ・駐車場、駐輪場の利用促進による収益の確保
- ・共用スペース（イベント広場等）の利用促進による賑わい創出

■ 第7期（令和2年度） えきまち長浜株式会社 予算概要

[収入]

(千円)

収入区分	内容	見込額
テナント部門	賃貸料収入等	49,792
直営店舗部門	ストア売上、施設使用料収入等	7,086
エリアマネジメント部門	駐車場・駐輪場売上、業務受託収入等	62,447
総務部門	業務受託収入	7,292
合計		126,617

[支出]

(千円)

事業区分	事業内容	事業費
テナント部門	地代家賃、委託管理費、減価償却費等	74,922
直営店舗部門	業務委託費、水道光熱費、減価償却費等	25,974
エリアマネジメント部門	業務委託費、賃借料、消耗品費等	38,297
総務部門	人件費、租税公課、手数料等	35,042
合計		174,235

収支差額 ▲ 47,618

*経営改善計画指標（2年目：令和2年度）

(千円)

		目標	見込額
指標1	直営店舗の償却前営業利益	-14,952	-7,922
指標2	キャッシュフロー（公的負担有）	1,409	2,107
指標3	会社全体の償却前営業利益	-5,407	-3,741
指標4	キャッシュフロー（公的負担無）	-26,191	-24,493

湖北水鳥ステーション株式会社

湖北水鳥ステーション株式会社

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒529-0365 滋賀県長浜市湖北町今西1731番地1		
代表者	代表取締役 近藤和夫	設立年月日	平成12年7月25日
電話番号	0749-79-8060	FAX番号	0749-79-8066
ホームページアドレス	http://www.mizudori-st.co.jp/		
設立目的	湖北みずどりステーション施設の維持管理、運営、並びに周辺清掃、地域産業振興に関する調査研究、企画業務、長浜市及び近隣市町の観光みやげ品、農産物、畜産物、水産物、及びその加工品の販売、広告及び宣伝事業、食料品、清涼飲料水、菓子類並びに日常雑貨品の小売業、米、酒類、煙草の販売、飲食店の経営、各種催事の企画、運営、附帯する一切の事業を行うことを目的とする。		
資本金	12,000千円	市出資額	5,400千円
市出資割合	45.0%		
所管課	産業観光部 農業振興課		

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	4	2	6	0	0	2	4
	計	5	2	7	1	0	2	4
職員	正規職員			3	3	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			14	14	0	0	0
	計			17	17	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

- ①指定管理施設「湖北みずどりステーション」の運営
 - ・地域の農林水産物及び特産品の展示・製造、販売及び消費拡大
 - ・地域の特色を生かした加工品の開発・販売等、地域産業振興に関する研究・企画
 - ・レストランの運営その他道の駅としての効用を高めるための施設の維持管理
- ②地域の歴史、文化、産物、観光等の情報の発信に関する業務
 - ・地域の自然環境等貴重な資源を発信するため、湖北野鳥センターと共同開発した水鳥探索アプリの運用などによる、魅力ある地域資源の情報発信
 - ・地域農産物を広く発信できるツアー等を、民間バス会社との提携により実施
- ③その他設置目的を達成するために必要な業務
 - ・近隣小中学校に向けた、学校給食への納品拡大による地産地消の推進
 - ・直売組合担当者の配置やレストランのメニュー、原価の見直しを実施
 - ・集客力強化のため、観光農園事業の推進や収穫イベントなどの催しの開催

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	51,629	41,190	28,441
流動資産	42,734	34,829	23,280
固定資産	8,615	6,141	5,161
繰延資産	280	220	0
負債	17,257	16,115	15,350
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	17,257	16,115	15,350
固定負債	0	0	0
純資産	34,372	25,075	13,091
資本金	12,000	12,000	12,000
利益剰余金	22,372	13,075	1,091

(2) 損益計算書 (千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	190,024	181,530	174,910
営業費用	196,090	191,079	182,812
売上原価	140,451	136,478	130,755
販売費・一般管理費	55,639	54,601	52,057
営業利益	▲6,066	▲9,549	▲ 7,902
営業外収益	2,439	438	551
営業外費用	0	0	0
経常利益	▲3,627	▲9,111	▲ 7,351
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	4,448
税引前当期利益	▲3,627	▲9,111	▲ 2,903
法人税等	186	186	186
当期純利益	▲3,812	▲9,297	▲ 11,984

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー) (千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助	0	0	0	ながはまグローバルチャレンジ応援事業補助金
	事業補助	941	0	0	
② 利子補給金		0	0	0	
③ 税の減免額		0	0	0	
④ その他 ()		0	0	0	
小計		941	0	0	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計		0	0	0	—
合計		941	0	0	—

(参考) 委託料	0	0	0	
----------	---	---	---	--

(2) 公的支援 (ストック) (千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
① 損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
② 貸付金残高		0	0	0	
③ 出資金		5,400	5,400	5,400	市保有株式(108株)
小計		5,400	5,400	5,400	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	C	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	売り上げの減少等による業務赤字の増大に加え、昨年行われた湖北みずどりステーションの指 定管理者の選定結果で「非選定」となり、同社定款第2条に定める主たる目的の遂行が事実上 不可能となったため、令和2年6月22日の株主総会において、解散が決定されました。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

湖北水鳥ステーション株式会社の解散について

湖北水鳥ステーション株式会社は、平成12年7月25日の設立以来、長浜市が地域で生産された農林水産物等を販売すること及び地域の歴史文化を発信することにより、地域の振興を図るために設置している湖北みずどりステーションの指定管理者として、管理・運営されてきました。

しかし、近年、売り上げの減少等による業務赤字の増大に加え、昨年行われた「湖北みずどりステーション」の指定管理者の選定結果で「非選定」となり、同社定款第2条に定める主たる目的の遂行が事実上不可能となったため、令和2年6月22日の株主総会において、解散が決定されました。

○今後のスケジュール（予定）

令和2年7月	解散と清算人選任の登記
7月～9月	官報公告（債権者保護手続き）2ヶ月以上 残余財産の確定・分配（清算事務手続き）
9月	株主総会（清算事務報告の承認） 清算終了登記（会社登記簿の閉鎖）

株式会社ふるさと夢公社きのもと

株式会社ふるさと夢公社きのもと

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本1757番地2			
代表者	代表取締役 岩根博之	設立年月日	平成7年4月5日	
電話番号	0749-82-6020	FAX番号	0749-82-6021	
ホームページアドレス	http://www.kokouan.net/			
設立目的	当会社は、次の事業を営むことを目的とする。 1. 長浜市から委託を受けた宿泊施設及び附帯施設の経営並びに管理・運営 2. 長浜市及び関連する団体等から委託を受けた施設及び業務等の管理・運営 3. 地場産業の振興に係る特産品の研究・開発と農林水産物の生産・加工及び販売 4. 公共施設等の利用者の利便を図るための物品販売 5. 酒類及び煙草の販売 6. 商工観光振興のため長浜北商工会並びに奥びわ湖観光協会と協調する事業及び宣伝・誘致・販売 7. 地域振興並びに教育・文化の振興及び地域住民の福祉等に資する事業 8. 前各号に附帯する一切の業務			
資本金	10,600千円	市出資額	9,000千円	市出資割合 84.9%
所管課	北部振興局 地域振興課			

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	2	0	2	0	0	0	2
	非常勤	7	2	9	0	0	0	9
	計	9	2	11	0	0	0	11
職員	正規職員			12	12	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			78	78	0	0	0
	計			112	90	0	0	22

3 主な事業内容（令和元年度）

① 主な施設指定管理運営業務				
大見いこいの広場	宿泊人員	レストラン人員	野外施設人員	日帰り入浴人員
	9,233	2,244	13,473	1,358
己高庵	宿泊人員	レストラン人員	宴会人員	日帰り入浴人員
	3,814	5,160	2,529	3,361
② その他受託業務 木之本スティックホール指定管理運営業務、長浜水道企業団検針業務、北部地域の広報配送業務、市内図書館の図書運搬業務				

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	33,827	30,743	26,993
流動資産	28,720	24,899	21,092
固定資産	5,107	5,844	5,901
負債	16,057	12,804	12,861
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	16,057	12,804	12,861
固定負債	0	0	0
純資産	17,769	17,939	14,132
資本金	10,600	10,600	10,600
利益剰余金	7,169	7,339	3,532

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	156,019	150,315	159,055
営業費用	162,443	158,410	170,665
売上原価	30,216	28,110	26,246
販売費・一般管理費	132,227	130,300	144,419
営業利益	▲ 6,423	▲ 8,095	▲ 11,610
営業外収益	9,850	9,309	7,991
営業外費用	1,043	860	3
経常利益	2,384	355	▲ 3,622
特別利益	0	0	0
特別損失	1,313	0	0
税引前当期利益	1,071	355	▲ 3,622
法人税等	186	186	186
当期純利益	885	170	▲ 3,807

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助	0	0	0	ながはまグローバルチャレンジ応援事業補助金
	事業補助	993	1,000	0	
②	利子補給金	0	0	0	
③	税の減免額	0	0	0	
④	その他 ()	0	0	0	
小計		993	1,000	0	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計		0	0	0	—
合計		993	1,000	0	—

(参考) 委託料	8,083	8,252	18,283	指定管理料
----------	-------	-------	--------	-------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	0	0	0	
③	出資金	9,000	9,000	9,000	市保有株式(180株)
小計		9,000	9,000	9,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	B	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	令和元年度から新たに指定管理業務を1つ受託され、正規職員も増員し事業の充実を 図ったが、コロナ禍の影響もあり赤字となった。当面コロナ禍の影響は見込まれ厳しい 運営になるが、赤字解消に向け業務に見合う投資ができているか見直す必要がある。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 株式会社ふるさと夢公社きのもと 事業計画

当社は、過疎少子化が進行する中山間地域の振興策として、「長浜市北部地域の振興に寄与する」ことを企業理念に掲げ、大見いこいの広場、己高庵の両施設の健全経営を目指し取り組んでおります。そして、木之本スティックホールの指定管理を受け、文化、芸術の分野で地域の振興に貢献したいと考えております。

前期末から新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用者が減少し、宿泊、飲食、文化ホールを管理、運営する当社にとって大変厳しい経済環境からのスタートとなります。引き続き感染防止に取り組みながら、利用客の安全受け入れを最優先にサービスの向上を図り、業務執行全般にわたる効率化、低コスト化をすすめ、感染収束後の収益の確保に努めます。

また、己高庵の経営改善が急務です。昨年より「料理」「接客・サービス」「施設」の三つの品質を高めることに重点をおき取り組みましたが、接客においては、まだまだ目指す域に達しておらず今後の大きな課題であります。

この地に伝わる発酵食品の特産化を視野に研究開発をすすめ、更には紅葉の名所鶏足寺に隣接した茶畑の再生を長浜市、地元自治会、長浜インキュベーションセンター、地元金融機関など多方面から助言を得ながら、田園空間形成の実現と事業化をすすめ地域に根ざした信頼される企業として長浜市北部地域の振興に貢献していきたいと考えております。

①施設管理運営

- ・大見いこいの広場
- ・己高庵
- ・木之本スティックホール

②業務受託事業

- ・長浜水道企業団受託業務（水道検針業務）
- ・長浜市受託業務（図書運搬業務・北部地域市広報運搬業務）

③特産品開発事業

発酵食品の製造販売（漬け物、梅干、鯖すし、味噌）

④茶畑再生整備事業

令和2年度 株式会社ふるさと夢公社きのもと 予算概要

（千円）

収入区分	内 容	見込額
事業収入	大見・己高庵売上	150,000
受託事業収入	木之本スティックホール（指定管理料含む）	14,000
受託事業収入	水道検針業務 図書・広報運搬業務	8,500
地域振興事業収入	茶畑整備事業収入	1,000
営業外利益	指定管理料、茶室運営事業収入	7,850
合 計		181,350

事業区分	事業内容	事業費
施設管理事業	大見・己高庵管理運営業務	153,000
施設管理事業	木之本スティックホール	14,000
受託事業	水道検針業務 図書・広報運搬業務	6,200
地域振興事業	茶畑整備事業	4,600
営業外費用	茶室運営事業、施設修繕	2,800
合 計		180,600

収支差額

750 千円

有限会社西浅井総合サービス

有限会社西浅井総合サービス

1 法人基本情報（令和2年4月1日現在）

所在地	〒529-0721 滋賀県長浜市西浅井町大浦1098番地4		
代表者	代表取締役 熊谷定義	設立年月日	平成13年4月2日
電話番号	0749-89-0281	FAX番号	0749-89-0281
ホームページアドレス	http://www.koti.jp/		
設立目的	地域の特色を活かした事業を展開し、雇用の場を広げるとともに、地域の活性化に取り組むことを目的とする。		
資本金	9,000千円	市出資額	2,500千円
所管課	北部振興局 地域振興課	市出資割合	27.8%

2 役職員の状況（令和2年3月31日現在） （人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	2	0	2	2	0	0	0
	非常勤	0	1	1	0	0	1	0
	計	2	1	3	2	0	1	0
職員	正規職員			0	0	0	0	0
	臨時職員			26	26	0	0	0
	パート職員等			11	11	0	0	0
	計			37	37	0	0	0

3 主な事業内容（令和元年度）

(1) 公共施設等管理業務
①北淡海・丸子船の館 ②海道・あぢかまの宿(近江塩津駅)
③コミュニティハウスコティ(永原駅) ④つづら尾崎売店
⑤レストランつづら尾崎
⑥奥びわ湖水の駅(塩津海道あぢかまの里) ⑦農産物等加工販売施設
⑧水の駅交流館 ⑨水の駅栽培ハウス
(2) その他の事業
- おでかけワゴン運行事業 - レンタカー運營業 - 自然と人の共生事業（山門水源）
- 自然公園施設等管理業務(パークウェイ、湖岸緑地、環びわ自然歩道等)
- 特産品販売所品質管理向上対策(農産物栽培相談室, 食品衛生講習会, 研修会)
- 奥びわ湖水の駅「水の駅夏まつり」 - 山門水源の森現地交流会
- 地域振興イベント「奥びわ湖水の駅まつり」, 「道の駅まつり」
- 6次化商品の開発・新商品販売(柿、無花果、柚子)
- ここ滋賀への出品
- 各種事業への協賛(奥びわこ健康マラソン、書を活かした町づくり事業、 魅力ある郷土づくり実行委員会、びわ湖のてっぺんプロジェクト)

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在
資産	41,389	38,145	42,877
流動資産	32,557	29,211	34,667
固定資産	8,832	8,934	8,210
負債	24,224	21,240	24,753
(うち有利子負債)	(7,600)	(6,598)	(7,828)
流動負債	21,624	19,642	21,926
固定負債	2,600	1,598	2,828
純資産	17,165	16,905	18,123
資本金	9,000	9,000	9,000
利益剰余金	8,165	7,905	9,123

(2) 損益計算書

(千円)

項目	平成29年度 (H29. 4. 1-H30. 3. 31)	平成30年度 (H30. 4. 1-H31. 3. 31)	令和元年度 (H31. 4. 1-R2. 3. 31)
営業収益 (売上高)	134,324	126,674	152,587
営業費用	133,957	127,325	152,298
売上原価	8,172	8,407	11,628
販売費・一般管理費	125,785	118,918	140,670
営業利益	367	▲ 652	290
営業外収益	588	903	1,966
営業外費用	35	43	124
経常利益	919	208	2,132
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	919	208	2,132
法人税等	272	108	553
当期純利益	647	100	1,578

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
① 補助金	運営補助		0	0	0	
	(助成金・交付金) 事業補助		0	0	0	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他 ()		0	0	0	
	小計		0	0	0	—
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
	小計		0	0	0	—
	合計		0	0	0	—

(参考) 委託料	36,882	32,133	50,016	指定管理料5件、おでかけワゴン運行委託料ほか
----------	--------	--------	--------	------------------------

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			H29年度	H30年度	R1年度	
①	損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
②	貸付金残高		0	0	0	
③	出資金		2,500	2,500	2,500	市保有株式(50株)
	小計		2,500	2,500	2,500	

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等 による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあ り経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	今年度において営業利益の黒字転換が見られる上、営業外利益も大幅に 増益となっているなど採算性が高く、健全な経営が行われている。	

7 その他の特記事項

--

8 事業計画（令和2年度）

令和2年度 有限会社西浅井総合サービス事業計画

西浅井地域は長浜市の最北部に位置し、周囲を山と湖に囲まれた厳しい地理的な条件にあることから、当社はこれを克服するため、住民と協働で地域の活力を創出するとともに、地域内で登録した雇用希望者を指定管理施設の日常管理業務やその他受託事業の従事者に充て、雇用機会の拡大に努めるとともに、公共施設の利用者へのサービス向上と地域の活性化を図るための運営に鋭意努力をして参ります。

また、長浜市は広範な行政区域で、ますます多様なサービスが求められることから、行政が迅速かつ柔軟に対応することが困難である領域においても積極的に取り組み、西浅井総合サービスならではの新しい住民サービスを提供し、道の駅を核としたさらに活力のあるまちづくりに貢献することを目指します。

主な事業

1 公共施設管理事業

【指定管理施設】

北淡海・丸子船の館

奥びわ湖水の駅（直売所、加工所、栽培ハウス、交流館）

海道・あぢかまの宿関連施設（海道・あぢかまの宿、近江塩津駅前駐輪場所、近江塩津駅前駐車場）

永原駅コミュニティハウス（永原駅コミュニティハウス、永原駅前駐輪場所）

【使用貸借施設】

つづら尾崎売店・レストランつづら尾崎（奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台内）

2 地域振興事業

【長浜市受託事業】

奥琵琶湖パークウェイ自然保護施設管理・清掃業務、
パークウェイゲート開閉業務、つつじ平野営場管理・清掃業務、
環びわ湖周遊自然歩道管理清掃業務、湖岸緑地公園管理業務、
葛籠尾崎大浦線他単独道路緑化維持管理業務、
西浅井コミュニティバス運行業務

【自主事業】

特産品販売所「奥びわ湖水の駅」 「水の駅夏まつり」

特産品販売所「奥びわ湖水の駅」 「水の駅まつり」

道の駅「塩津海道あぢかまの里」 「道の駅まつり」

令和2年度有限会社西浅井総合サービス予算概要

		(千円)
収入区分	内 容	見込額
事業収入	利用料収入・売上	76,000
受託収入	長浜市指定管理料、長浜市事業受託料	52,000
受取手数料	切符販売手数料、物品販売手数料	22,500
その他収入	雑収入	1,500
合 計		152,000

事業区分	事業内容	事業費
施設管理事業	指定管理施設等 9 施設の管理運営業務	107,900
地域振興事業	事業の企画立案、開発、事業の実施	33,600
会社事務	人事、予算、経理等会社の基本業務	10,500
合 計		152,000

収支差額 0 千円